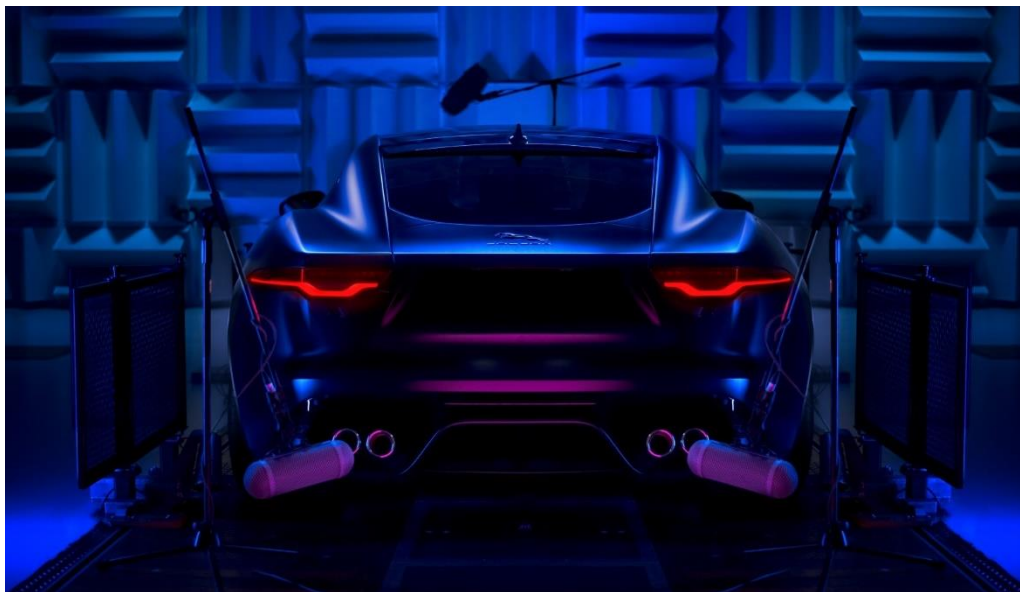


2023年7月27日

魅力的なサウンド: JAGUAR「F-TYPE」の 紛れもない V8 エンジンサウンドを大英図書館に保存



JAGUAR「F-TYPE R75」の V 型 8 気筒スーパーチャージドガソリンエンジンサウンドを録音

- **Celebration:** JAGUAR はすべてのモデルを電気自動車(BEV)にするための準備を進めるなか、V型8気筒スーパーチャージドガソリンエンジンを搭載した「F-TYPE」の特徴的なサウンドを、将来の世代の人々が鑑賞できるように録音
- **Future proofing:** 「F-TYPE」の紛れもない V 型 8 気筒スーパーチャージドガソリンエンジンの奏でるサウンドが、最初の車のストリートレコーディングなど貴重な記録とともに保管されることで、今後何世代にもわたって楽しむことが可能に
- **Supercharged sound:** エンジニアは、より没入感を体験できるよう、「F-TYPE R75」に搭載している 575PS を発生する 5.0 リッター V 型 8 気筒スーパーチャージドガソリンエンジンを選択
- **Source material:** 録音は、「F-TYPE」のエキゾーストノートが開発されたゲイドン・エンジニアリング・センターにある JAGUAR 専用のサウンド・チャンバーで実施
- **On the record:** 録音データは、2023 年秋から大英図書館のアーカイブに格納予定。サウンドはこちらから(<https://media.jaguar.com/news/2023/07/it-wont-go-quietly-unmistakeable-jaguar-f-type-v8-sound-preserved-british-library>)

2023年7月26日、英国ゲイドン発: JAGUAR は、2025年からの全電動化によるモダンラグジュアリーな未来に向けて、ほぼ無音での走行に移行していますが、これに先立ち、JAGUAR を象徴するスポーツカー「F-TYPE」のエンジンサウンドを録音し、大英図書館に保存します。

「F-TYPE」の車内外の両方から、紛れもない V 型 8 気筒スーパーチャージドガソリンエンジンのサウンドを鮮明に録音し、大英図書館に保存することで、世界中の人々が、いつの時代も、最後の内燃エンジンを搭載した JAGUAR のスポーツカーのサウンドを楽しむことができますようになります。

この作業は、ゲイドン・エンジニアリング・センターの半無響室(JAGUAR モデルの音質を開発・テストするために使用される防音室)で行われました。リグリアンサテンブラックのエクステリアカラーを纏った「F-TYPE R75」(クーペ)を使い、各ギアにおけるサウンドおよび加速時のエキゾーストノートを録音し、30 秒および 47 秒のサウンドトラックを作成しました。

JAGUAR のシニア・サウンド・エンジニアであるチャールズ・リチャードソンは次のように述べています。「『F-TYPE』の V 型 8 気筒スーパーチャージドガソリンエンジンは、パワートレイン全体、特に吸排気システムに施した綿密なチューニングにより、独自のサウンドを奏でます。このモデルを導入するまでに、このチューニングを 85 回以上繰り返し、その後も継続的な開発を行ってきました。私たちは、その集大成である『F-TYPE R75』が生み出すサウンドを、今後何世代にもわたって記録したいと思いました。大英図書館のサウンド・アーカイブに保存することで、それが実現します。これは、私たちにとって大変光栄なことです。」

録音用に使用したのは、「F-TYPE」の最終モデルで、ジャガースポーツカー誕生から 75 周年を記念して製作した「F-TYPE R75」(クーペ)です。全輪駆動で、最高出力 575PS・最大トルク 700Nm を発生し、0-60mph 加速はわずか 3.5 秒、最高速度は 186mph(約 300km/h)に達します。

大英図書館の野生動物および環境サウンドのキュレーターであるシェリル・ティップ氏は、次のように述べています。「世界中の JAGUAR 愛好家のために、『F-TYPE』のエンジンサウンドを保存できることを嬉しく思います。このエンジンの生産が終了するときに、このユニークな音は今日では聞くことができなくなった他の音源とともに大英図書館のアーカイブに保管されることとなります。」

30 秒と 47 秒の音源は、エンジンの始動音から始まります。回転数が上昇し、600rpm の安定したアイドリングに落ち着く前の「フレア」サウンドは、JAGUAR を象徴するこの 8 気筒エンジンの潜在的なパフォーマンスを示しています。そのほか、「F-TYPE」のさまざまな状況におけるサウンドが含まれます。

「F-TYPE」が加速すると、エキゾースト・システムのバルブが開いて排気経路が変化し、「F-TYPE」特有のエキサイティングなサウンドを奏でます。

さらに、8 速クイックシフト・トランスミッションによる歯切れの良いシフトアップとシフトダウン時のサウンドに加え、4 本出しテールパイプから発せられる、弾けるようなエキゾーストノートも聴くことができます。これらは、「F-TYPE」の直感的でドライバー重視のキャラクターの重要な要素となっています。

最適な再生品質を提供するため、車外で録音されたサウンドは、大英図書館のウェブサイトで公開されますが、[ここ](#)からも聴くことができます。

※本プレスリリースはジャガー・ランドローバーが 2023 年 7 月 26 日(現地時間)に発表したプレスリリースの抄訳です。

以上

エディターズ・ノート

JAGUAR について

ジャガーは 1935 年の創業以来、お客様の生活をより特別なものにしたいという情熱のもと、ドラマチックで美しいラグジュアリーカーを作り続けています。今日の世界トップクラスのジャガーのモデルライン

アップは、スポーツ・サルーン「XE」、ダイナミック・ラグジュアリー・サルーン「XF」および「XF SPORTBRAKE」、ピュア・スポーツカー「F-TYPE」、パフォーマンス SUV「F-PACE」、コンパクト・パフォーマンス SUV「E-PACE」、電気リック・パフォーマンス SUV「I-PACE」で構成されています。2025年以降、ジャガーは、感情に訴えるデザインと先駆的な次世代テクノロジーを備えた美しく新しいポートフォリオをもつ、ピュア EV のモダンラグジュアリー・ブランドとなります。現在、マイルド・ハイブリッド (MHEV)、プラグイン・ハイブリッド (PHEV)、フルバッテリー電気自動車 (BEV) といった電動化モデルを展開しており、電動化への旅はすでに始まっています。

PR social channels:

- JAGUAR ウェブサイト: <https://www.jaguar.co.jp/index.html>
- Facebook: <https://www.facebook.com/JaguarJapan>
- Twitter: <https://twitter.com/JaguarJPN>, @JaguarJPN
- Instagram: <http://www.instagram.com/jaguarjapan>
- YouTube: <https://www.youtube.com/jaguarchanneljp>

◆お問い合わせ先◆

ジャガーコール(フリーダイヤル)0120-050-689(9:00-18:00、土日祝日を除く)